

あじさいネット OFF LINE 通信

2022.1
Vol. 41

Regional Health Information Network



© Nagasaki Prefecture Convention and Tourism Association

平戸オランダ商館（平戸市）

年頭所感	「いかに情熱をもってあじさいネットを継続していくかが大事」 あじさいネット会長 森崎 正幸 先生	p.2
会員様の声	情報閲覧施設 海江田耳鼻咽喉科 海江田 哲 先生	p.3
会員様の声	情報閲覧施設 香焼民主診療所 山道 和則 先生	p.4
お役立ち	情報提供病院 連絡先一覧	p.5-6
KEY PERSON	株式会社エスイーシー 伊藤 龍史 氏	p.7
ご案内	●あじさいネット機能一覧／入会案内 ●あじさいな人々／編集後記	p.8-9 p.10

現在の運用状況

- 患者登録数： 144,085 名
- 会員数： 1,737 名
- 情報閲覧施設数： 368 施設
- 情報提供病院数： 37 施設

(令和3年12月20日現在)

賛助会員

- ◆ 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
- ◆ 株式会社LSIメディエンス
- ◆ 株式会社NTTデータ中国
- ◆ 富士通 Japan 株式会社 長崎支店
- ◆ 株式会社ディーソールNSP
- ◆ 株式会社インテグリティ・ヘルスケア
- ◆ 東七株式会社



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp



年頭所感

いかに情熱をもって あじさいネットを 継続していくかが大事

特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会

会長 森崎 正幸 先生

会員拡充の為に
あじさいネットの普及啓発と
入会促進の取り組みに励みたい

昨年私達は、あじさいネットの普及啓発として様々な事を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の対応に追われ、十分な普及啓発が出来たかといえば疑問な点もあります。今年は更なる普及啓発をして、会員の皆様にとって使いやすいツールとして、気軽に入会出来るようなシステムを作って会員を増やしたいと考えています。

大村市にて2004年から始まったあじさいネットは現在、遠隔画像診断・病理



【もりさき まさゆき】

昭和五十一年 長崎大学医学部を卒業。長崎大学産婦人科、健保諫早病院(現諫早総合病院)、北九州立八幡病院など県内外の病院勤務を経て、昭和五十八年 島原マタニティクリニック(現島原マタニティ病院)を開業(共同経営)。島原マタニティ病院を退職後、昭和六十三年「宝マタニティクリニック」開院。長崎県医師会会長。

診断・救急事業等をはじめ様々な分野へと拡大しており、全国的にも高く評価されています。一方で、あじさいネットのツールとしての広がりはありませんが、入会数はまだまだ不十分です。あじさいネットでは「JDLink」「HumanBridge」に加え、昨年は「Ydoc」を使ったオンライン診療の導入も始まりました。あじさいネットに入会すれば、オンライン診療が容易に利用出来るというのも未入会の方々を知っていたたく事が出来ればと思っております。まずは気軽に入会していただき、あじさいネットの機能を活用いただいて、地域医療の質の向上を目指す為に必要不可欠なツールだという事を理解いただければ、個人入会・未参加クリニックからの施設入会者数も増々全国的にも更に普及していくのではないかと考えています。様々な使い方が可能ですので躊躇せず、ぜひ一歩踏み出して入会いただけたら大変嬉しく思います。

創設時の精神を受継ぐ若手の育成を行い組織で動かす

あじさいネットでなければならぬ

あじさいネットの将来を考えた時、今後いかに情熱をもって継続していくかが大事だと思います。あじさいネット創設時の方々からそのような精神を受け継いでいかなければ、なかなか持続する事が難しいでしょう。その持続性を保つ為にも、あじさいネット発祥の地大村の先生方から、あじさいネットがなぜ生まれ、必要となったのか、そしてこのシステムがどのように広がっていくのか、どんな有用性があるのか、あじさいネット発足から現在までに至る取り組みや、今後の展望等、お力を借りながら一緒に普及啓発を行っていただければと考えております。

また、あじさいネットのような地域医療連携ネットワークも、ひとつの機械と

同じで使わなければ古くなる一方で、古くならない為にはやはり若手の力が必要だと考えます。若い方の勢いであじさいネットを世の中へ推進する事により、これからはますます拡充していく事を期待しておりますので、今後は若手養成も視野に入れており、創設時のメンバーや若手を含む組織で動かすあじさいネットであればいいと考えています。

コロナ第6波に備えての
あじさいネット活用

新型コロナウイルス感染症について、今後の内服薬の普及によつてはインフルエンザと同様に今の2類というよりも5類に近いかたちでの感染症の分類となり、保健所が中心の医療から診療所が中心の医療へと変わっていく可能性があるのではないのでしょうか。そうなれば私達あじさいネットとしては、患者さんの情報共有から病診連携を含めた患者さんの搬送時等でも、十分に活用していきたいと思っております。

また、従来の対面にて行われていた会議を、あじさいネットTV会議を利用する事で新型コロナウイルス感染拡大が防げますので、あじさいネットTV会議というのはこの約1年半の間で非常に有用だったと感じております。コロナ禍において、全国的にもZOOM等のTV会議が広がりましたが、あじさいネットのTV会議は、情報提供病院の電子カルテ画面そのものを共有出来る為、病院間の専門カンファランスはももちろん、特に退院時共同指導で利用が進みました。これは第6波対策としても有効でしょう。今後もぜひ継続して活用いただければと思います。

(取材日 二〇二二年十一月十一日)

《賛助会員様広告欄》

NEC

ともに奏で、ともに創る。私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

朝診療前にあじさいネットに アクセスする事が日々のルーティン

海江田耳鼻咽喉科 院長 ^{かい え だ さとる} 海江田 哲 先生



平成27年
あじさいネット
入会

あじさいネットへの 加入のきっかけ

平成25年1月に、生まれ育った大村で祖父、父の後を継ぐ形で耳鼻咽喉科クリニックを開院しました。開院当初は、耳鼻咽喉科といういわゆるマイナー科であじさいネットをどのように活用できるのか少し疑問がありました。あじさいネットに対する私の勝手なイメージで、「在宅診療」、「多職種連携」といったイメージがあったため、基幹病院の耳鼻咽喉科の先生方との情報共有がメインとなる耳鼻咽喉科のクリニックでは今まで通りの紙媒体での文書のやり取りで十分だと思っていたからです。しかし、日々の診療の中で、患者さんの他科疾患の状態や他科領域と重なる疾患に対する最新の知見など、勤務医時代であれば簡単に医局での他愛無い会話の中で得ること

加入後は病診連携の ツールとして活用

のできた情報が入手できないことに不便さを感じるようになり、開院半年後にはあじさいネットへの加入を決めました。

加入後は、初めて受診された患者様の経過や検査結果などその場で確認することが出来るだけでなく、依頼したCTやMRIなど画像検査の結果もその日のうちにみることが出来るなど日々感じていたストレスが解消されました。文書のやり取りで十分と思っていた耳鼻咽喉科に紹介した患者さんのその後の経緯なども毎日参照することが出来るため、朝診療前にあじさいネットにアクセスすることが日々のルーティンになっています。

「病診連携」のツールとして日々活用させていただいていますが、実際にはまだまだ活用できていない機能が沢山あるかと思っています。機械関係は苦手なのですが、いろいろと試してみようと思っています。

今後は多職種連携の 利便さを活用し、 診療の幅を広げていきたい

嚥下に障害を持つ患者さんに対し、咽頭期嚥下の専門である耳鼻咽喉科医が嚥下障害の診療にどのように関与しているか、耳鼻咽喉科学会の中で重大課題となっています。私自身も開院前に赴任し

ていた五島中央病院では、NSTチームの一員として嚥下の評価、リハビリ、手術など微力ながら嚥下診療に関わってきました。開業後も在宅患者の嚥下診療に関わりたくと考えていました。実際には一般の診療の繁忙さにかまけて、なかなか前に進めることができていません。今後、少しづつ在宅診療をされている先生方に協力させて頂く形で嚥下診療に携わりたいと考えています。嚥下診療は医師のみでは決して成り立ちません。言語聴覚士、栄養士、看護師、介護士といった多職種の方との連携が必要です。あじさいネットが得意とする多職種連携の利便さを活用し、診療の幅を広げていきたいと思っています。

休日には家族との 時間を楽しむ

幸いなことに六女、一男の7人の子供に恵まれました。一番上の長女が25歳、一番下の長男が6歳、結婚してすぐに長女が生まれたので、かれこれ25年子育ての日々です。ですからもっぱら休日は子供と過ごしています。上の子達の部活などに家内が借りだされますので、わたしは一番下の子の世話係です。私自身小さな頃から海や山で遊ぶのが大好きだったので、釣り(いわゆるファミリーフィッシングですが)に虫取りにと自然の中で遊びながらリフレッシュしています。

海江田耳鼻咽喉科 TEL.0957-52-3329 FAX.0957-56-8382 Email: s_kaieda@sky.bbexcite.jp

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。



株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創業支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号



あじさいネットの病診連携で 患者と医師との信頼が増幅される

社会医療法人 健友会 香焼民主診療所 所長 やまみち かずのり 山道 和則 先生



平成28年
あじさいネット
入会

毎日のカルテ閲覧で
安心して治療継続を
行える

あじさいネットへの入会のきっかけは、香焼民主診療所に2016年4月に赴任したことに始まり、前任の所長がすでに入会していたので入会した次第です。入会後は日々利用することにより、あじさいネットのすばらしさに魅了されていきました。

あじさいネットは、紹介した患者の病院カルテを毎日閲覧することができ、どのような診断治療の経過をたどったのか確認でき、その後患者が無事退院して、外来で再会できる喜びは何ともいえません。画像や検査データも閲覧できるので、診察室で患者にあらためて説明する

と、うれしそうな表情をみせてくれます。大病院で甲状腺がんの肺転移疑いで、生検手術するかどうか悩んでいた患者から相談されたことがあります。大病院のカルテをみながら、担当医がどのように考え、選択の判断の根拠や、画像の読影、予後のことなど幅広く検討していることを診療所で一緒に追体験することができました。セカンドオピニオンを同時に実践している感じで不思議な気持ちになったものです。冠動脈造影検査を定期的に施行されている患者も、その画像を診療所で一緒に見ることができ、内服薬を診療所で処方している場合、安心して治療継続することができ、悪性腫瘍で手術された患者の定期的な内視鏡検査、CT画像などもよい参考となります。

院所を超えた連携で より深い患者の理解

病院入院や外来受診時の検査結果、診断治療の経過・患者への説明、インフォームドコンセントなど院所を超えた連携が可能で、視点をかえて情報の共有ができることは非常にすぐれた点であると思います。外来ではじっくり聞くことができなかつたことが、あじさいネットのカルテに記載されているのを見ると、なるほどと思われま

カルテ情報から新しい 知識や治療法を学ぶ

病診連携での役割は大きく、地域で診療しているものとしては、かかりつけの患者が専門病院や専門医の診療をうけ、その診断・治療・検査結果などいろいろ参考になり、カルテ情報から、新しい知識や治療法など学ぶことが非常に多いです。外来に戻ってきた患者と紹介先での経験・体験を共有でき、医療機関・医師への信頼が増幅されることにつながっていると思います。

常に初心にかえる

この20年間、五島福江の診療所をはじめ長崎市内の3か所の診療所を経験してきましたが、いつも思うことは、「初心忘るべからず」ということです。いろいろな患者や家族・地域との付き合い、うれしいことや悲しいこともありましたが、常に初心にかえりそこから物事を考えることが大切だと思えました。4年前に義父が秋田の緩和ケア病棟に入院した際に、担当医から「長崎はネットワークがすすんでいますね」といわれたことが思い出されます。あじさいネットの今後ますますの発展を祈っております。

社会医療法人 健友会 香焼民主診療所 TEL.095-871-0265 FAX.095-871-3398 Email: yamamichi@kenyukai.or.jp

《賛助会員様広告欄》

あじさいネット向け

オンライン資格確認 + オンライン請求

オンライン資格確認導入オプション
「おまかせパック」提供中

ご相談・お問い合わせは 株式会社 NTT データ中国
オンライン資格確認接続サービス推進事務局
メール: onshi@its-center.net

現地設置・接続を含まない「おまかせパックライト」も承ります

施設ごとのネットワーク環境に合わせた

技術員が訪問し設置・接続いたします

STAFF

セットアップ済み機器をお届けします

NTT Data

現地での設置・接続もおまかせください



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2022年1月現在：情報提供病院 38 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀・島原	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-36-7072	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
五島・杵岐・対馬	国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213
	長崎県島原病院 地域医療支援センター (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-63-6544	0957-63-1145
	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県杵岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172

あじさいネット説明同意書は、必ずこの表に記載のFAX番号あてに送信してください。
 同じ病院内でも違う番号(代表番号等)あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。





あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2022年1月現在: 情報提供病院 38 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
長 崎 市	光晴会病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-801-2590	095-801-2599
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター (平日 8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携・入退院支援センター (平日 8:30-17:00 土 8:30-11:30) ※ 第2・第4土曜のみ受付	095-801-5520	095-801-5517
	長崎北徳洲会病院 医局 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-813-5862	095-813-5861
長崎百合野病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-857-057	095-857-3366	
県 北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:30 土 8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293
	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191
	新規 青洲会病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0950-57-2151	0950-57-2161

あじさいネットの KEY PERSONに聞く



株式会社 エスイーシー
取締役 伊藤 龍史 氏

株式会社 エスイーシー

1969年10月函館市に設立。
ID-Linkの開発/運用はご存知のとおりですが、全国の自治体のSI、家電、車載アプリケーション、5Gネットワーク開発と、半世紀以上に渡って、ICT事業に取り組んでいます。

あじさいネットとの 関わりはいつ頃から、 どのような 案件でしたか？

生まれて初めて、長崎の地を踏んだのは2006年11月21日だったようです。2005年からのメールを全て残しているの

で、調べてみてわかりました。ID-Linkという名称もなく、私のMacの中で動いていた試作品をデモするために大村市民病院に行ったのが全ての始まりです。患者IDを紐付けすることで、複数の病院の情報が見えてくる仕組みがやがて必要になる。という説明をして大村市民病院には導入して頂きました。今、振り返ると相当にお粗末な機能でしたが、これが始まりです。

他の地域医療ネットワーク と比べてあじさいネットは どう思われますか？

会員の皆様一人ひとりが考え、前例にとらわれず、進化を続けよう。というネットワークだと思えます。どこの馬の骨？か分からない、ID-Linkを北海道から拾ってきちゃったのですから。(笑)

あじさいネットを 利用している病院との 関わり合いは？

長崎在宅Dr.ネットの先生方から、多くのヒントを頂いています。ID-Linkのノート機能は、文字と画像が同時に表示出来るようにし、全国で使ってもらっていますが、この仕様になったのは長崎在宅Dr.ネットでの情報共有のバクリです。(笑)在宅医療の中での大変さ、可笑しみ、は画像で共有するのがチームワーク強化に大切だと学びました。

あじさいネットについての 感想や今後期待する事は ありますか？

Humanbridgeも対応したので、VPNだけでなく証明書の利用も許可して欲しいですね。VPNのON/OFFをしなくても、あじさいネットが利用出来る快適さは多くの会員様に喜んでもらえると思います。

エスイーシー様からみた あじさいネットは どのように感じますか？

同意とネットワークについてのセキュリティ意識は、日本一高いと断言して良いと思っています。反面、同意書の種類

が多い、VPN以外のネットワーク接続が選択出来ない、Copy&Pasteを禁じる等、新規に参加したい閲覧施設には敷居が高いと感じさせているのではないのでしょうか。先日のおじさいネット研究会で、Copy&Pasteの許可について話が出ましたが、すぐに具体的な検討が開始させた機動力は魅力的です。セキュリティと利便性のバランスを上手くとることで、新規加入者を増やし、益々発展して欲しいですね。

長崎県について どのように感じますか？

他県もそうですが、県という括りは大きすぎますね。歴史的背景が異なる土地をひとまとめには語れませんので、長崎市についてのみ記載すると、函館とそっくりで、長期滞在しても全く違和感なしです。

長崎へ来られる際に 必ず行く場所や お店はありますか？



ピアチエーボレ!!値段に見合わない手間のかけ方。コストパフォーマンス。勿論、とても美味しいです。今道シエフにお願いして、特別にお取り寄せさせて頂いたこともありますよ。

《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高のシステムをお客様にご提供いたします



D-solution ディーソールグループ

株式会社ディーソールNSP

代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362

あじさいネットの機能一覧

病診連携・病薬連携・病病連携 (カルテ共有)



情報提供病院のカルテ、画像、検査結果などの診療情報を共有することで、過去の病歴や併存症を正確に把握し、より質の高い医療提供に役立てられます。

多職種連携 (在宅医療)



複数の医療機関の様々な職種の方々との間で患者さんの情報を共有できます。在宅医療や専門に特化した診療に役立てられます。

セキュアメール (暗号化メール)



あじさいネット内でのみ送受信できるメールサービスです。高度に暗号化されているので安全に患者さんの診療情報を他院に送ることができます。

検査データ共有サービス



外注検査会社に依頼した検査結果をあじさいネット上で閲覧できます。さらにこの検査結果を他の診療所や病院と共有することが可能です。

AMEC TV会議



あじさいネットに繋がる端末に、カメラや音声機器をセットし、あじさいネットにログインすれば、どこでも手軽にTV会議やカンファランスに参加できます。

周産期医療支援ネットワークシステム 「すくすく」



母子の記録・情報を管理し、安全な出産と健全な発育の支援をしています。また、救急搬送時、周産期センター側は、妊婦さんの到着前に詳細な妊婦さんと胎児の経過を把握することが可能です。

AMEC ビデオ配信



医療従事者の知識・技術取得向上の為に開催されている研修会や講演会を録画配信していますので、あじさいネット上でいつでも視聴できます。

時間外対応サービス



夜間休日でも新規患者の病診連携・病薬連携・病病連携(カルテ共有)が行えるサービスです。夜間休日は病院の登録窓口が閉まっているため患者登録ができませんでしたが、あじさいネットではそれが可能になりました。

糖尿病疾病管理



糖尿病を持つ患者さんの診療情報を複数の医療機関で共有し、糖尿病診療の質向上を目指しています。

地域連携パス



診療所と情報提供病院の医師が、患者さんの治療を協力して行うために治療経過を共有する治療計画表・管理表の電子版です。専門外の分野でも安心して診療ができるようシステムサポートしています。

オンライン診療システム



自宅での症状やバイタル記録なども入力できるオンライン診療を組み合わせることで、きめ細やかな治療を継続的に行えるようサポートします。

《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、
「支える医療」へ。

富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創薬の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

FUJITSU

情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問合せください。

入会申請から利用開始までの流れ 申請書類ダウンロード:あじさいネットホームページ <http://www.ajisai-net.org/>

1. 入会申請書を提出する

入会申請書に必要な事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。(申請書はホームページからダウンロードできます)

施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

2. 運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただけます。

(講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします)
受講が終わると、「あじさい会員ID」が発行されます。

2. 機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

(設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。)

3. 初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

4. ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で^(※)診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

※ 多人数登録の同意書については、設定に15分以上かかる場合があります。

閲覧施設の皆さまが入会する場合の

入会時の費用

入会金
(1施設ごと)

50,000円

初期設定費用
(VPN機器1台)

30,000円

※ 所属団体(医師会、薬剤師会等)が入会されている場合は、**入会金が無料**になります。

※ 施設の種別が「病院」の場合は病床数により金額が変わります。詳しくは事務局へお尋ねください。

入会についての
お問い合わせ先

あじさいネット事務局
(長崎県医師会内)

095-844-1111

閲覧施設の
皆さまの

会員区分とご利用料金

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	(価格は全て税込です)	
総会議決権	○	×	×	※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。 詳しい金額は事務局へお問い合わせ下さい。 ※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。	

* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

《賛助会員様広告欄》

ぬくもりのある医療を、
100年先も、ずっと。

Warmful Healthcare for the next 100 years & ever.



インテグリティ・ヘルスケアでは、製薬企業や、病院・大学研究機関向けに、実臨床・臨床研究・臨床試験で活用されるePROプラットフォーム「YaDoc」を提供しています。

株式会社インテグリティ・ヘルスケア <https://www.integrity-healthcare.jp/>



Integrity
Healthcare



最近の広報誌上の会員による寄稿の傾向

あじさいネットOFF LINE通信 編集長 松本武浩

新型コロナワクチンの2回目接種もほぼ終了し、新規感染者数が激減し、徐々に普通の日常が近づいてまいりました。本号がお手元に届くころに、第6波が広がっていないことを祈っております。さて、本広報誌も今回で41号です。年4回着実に発行し続けてきたので、11年目に入つたということになります。それまでこの編集後記も休刊することなく書き続けていますが、たくま医院院長 詫摩和彦先生による4コマ漫画「あじさいな人々」も一度も休むことなく連載を続けていただいております、ありがた限りです。噂では、ココから最初に読む方や、ココしか読まない方もいるとか、いないとか！

いずれにしても「あじさいネットOFF LINE通信」の名物コーナーであります。なお、毎号掲載している会員様の声(拡充室の方から執筆をお願いしております)執筆者のエピソードが、お気づきかと思いますが、4コマ漫画として表現されていることも多く、よくまあ、毎回アイデアを着想するものだと思つておられます。ところで、この会員様に利用しているのか?特に面白い使い方があれば、多くの皆さまに知ってもらおうと、この企画は4コマ漫画同様 発刊当初より、これも連載しているわけですが、最近では、特に「最新の医療の学習が

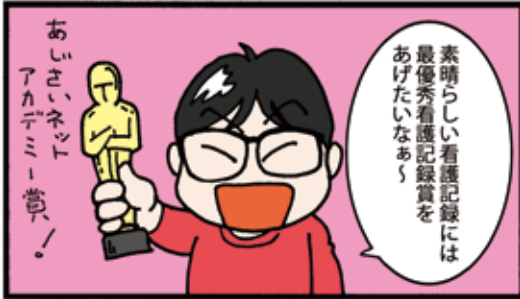
できて助かっている」とのコメントが増えているようです。今回もそうですね! あじさい発で全国に広がった、地域拠点病院の電子カルテ共有型の地域医療連携ネットワークですが、全国で聞くと、やはり診療支援としてメリットであり、生涯教育効果を聞くケースは少ないようです。それだけ長崎県は勉強熱心な先生方が多いのか?それとも患者さん思いの先生が多いためか?医師にも働き方改革の波が訪れこういったことが時代に逆行しているなどと言われかねない昨今ですが、我が国で最も医学史の長い長崎ならではのかもしれない。誇るべきことなのかもしれません。

この広報誌のご感想をぜひ、あじさいネット拡充プロジェクト室までお寄せください。
ajisai-project@nagasaki.med.or.jp



あじさいな人々

たくま かずひこ



漫画制作: たくま医院 院長 詫摩和彦先生 (長崎市医師会所属/長崎在宅Dr.ネット 副理事長)



《賛助会員様広告欄》

東七は「健康」をテーマに、医薬品の安定供給と医療機器販売、介護サービス支援を通じて、地域医療の発展に貢献する『総合ヘルス・コーポレーション』を目指しています。

2021年 東七は、創業115周年を迎えました。

～Since1906～



本社所在地 〒857-0192 長崎県佐世保市瀬戸越4丁目1318-1 TEL 0956-41-0777 介護サービス 0956-37-6000

